



独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第34号

2012年7月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」をめざします。

本院は国が担うべき政策医療の専門病院として、以下の疾患の診療に力を注いでいます。

【患者の権利と義務】

◇患者の権利

- 1.良質で公平な医療を受けられる権利があります。
- 2.人格や価値観を尊重される権利があります。
- 3.診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 4.治療法を選択できる権利があります。
- 5.病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
- 6.個人情報を守られる権利があります。
- 7.貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者の義務

- 1.ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
- 2.検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けください。
- 3.他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
- 4.医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



目次

- | | |
|---|---------------------|
| 2 | 健康フェアを開催して |
| 3 | 第2回市民公開講座を開催して |
| 4 | 第3回市民公開講座開催のお知らせ |
| 5 | 運動療法主任と療育指導室からのお知らせ |
| 6 | 外来診療担当表 |

看護の日と和歌山病院

看護部長
森下 まり子

吹き渡る風が青葉の香りを運んで来る季節です。毎年5月12日はフローレンス・ナイチンゲールの誕生日に由来し、看護の日、ナイチンゲールの日と呼ばれています。また、1991年より「国民の看護及び看護職に対する理解を深めるとともに、その社会的評価を高めていくための記念日」として看護週間とともに制定され実施されています。約20年間の取り組みは少しずつ看護や看護職に対して理解が深まったように思います。

和歌山病院においても地域の方々の健康保持増進や和歌山病院の医療・看護に対して関心を

持って頂くために「健康フェア」を毎年春と秋に開催しています。この健康フェアは、開催にあたり「今年は何をしようか」「どんなことをしたら喜んで頂けるか」など病院職員がアイデアを出し合い楽しみながら取り組んでいます。その取り組みをとおして、地域の方々の健康状態が理解できるとともに病院職員間の絆が強くなり、和歌山病院の強み弱みの理解につながっていると思います。

私達は、これからも地域の方々の声を直接聞く機会をつくり、少しでもお役に立ちたいと考えています。

健康フェアを開催して

副看護部長 田中 康晴



青葉繁れる季節を迎えたさる5月8日（火）「看護の日記念行事」として、オークワロマンシティ御坊店において「健康フェア」を開催致しました。

内容は地域のみなさんの年齢層や循環器・呼吸器の専門病院という特色

を生かし、身体測定コーナーとして①身長・体重、②血圧、③体脂肪、④酸素飽和度、⑤肺機能検査、⑥骨密度、⑦血管年齢を測定しました。

相談コーナーでは①栄養相談、②薬剤相談、③禁煙相談、④福祉・介護相談を設け、それぞれの担当者が来場された方々の対応をさせていただきました。また各種パンフレット（禁煙指導、慢性

閉塞性肺疾患、睡眠時無呼吸症候群、肺がん、乳がん、下肢動脈閉塞に関するもの等）を配布しました。



約200名の方々が来場され、アンケートにご協力いただき、「普段測定してもらったこともないので、参加させてもらってよかった。」、「毎年、開催を楽しみにしています。」、「定期的にこのような催しがあるのは健康について知る機会となり、いいと思います。」、「職員の対応は大変良かった。」また、「成人病により食事やレシピなど新聞等で知らせてほしい。」という意見も頂き、今後の活動内容の一つとなるようなヒントも頂きました。イベントに参加した職員は病院の中の患者様だけでなく、地域の方々とふれあうひとときが持て良い刺激になりました。

これからは秋の「健康フェア」に向け、職員一丸となって取り組み、地域の方々に喜んでいただきたいと思っています。これからも地域と共に歩み続ける和歌山病院でありたいです。



第2回市民公開講座を開催して

経営企画室長 武永 幸一

平成24年4月21日（土）美浜町役場前にある美浜町地域福祉センターにて、近隣住民を対象とした「第2回市民公開講座」を開催いたしました。

2回目の今回はテーマを「下肢静脈瘤」に決定し、畑田心臓血管外科医長、石井看護師の講演を行いました。また、講演以外にも血圧測定、骨密度測定も実施したので、2時間程の講演でしたが参加された方は満足いただけただけではないでしょうか。

今回は、一般的には馴染みの薄い？足の病気でしたが、前回の反省も踏まえ、外来に来られた患者さんに早くから案内を配布する等広報に努めたこともあり、会場が満員になる程来場いただきました。開場時間についても講演の1時間前を案内できていたので、講演前に実施した測定コーナーも今回はスムーズに行えました。

当院は、現在和歌山県で3施設しか実施していない「下肢静脈瘤のレーザーによる手術」が可能と言う事もあり、来場の方々は畑田医長の講演を興味津々で聞き入っておられました。また、後半の石井看護師の講演では、治療前後に欠かせない弾性包帯のつけ方の実演もあり皆様に楽しんでいただけたと思っています。

来場された皆さんにご記入いただいたアンケートでは「わかりやすい」と回答いただいた方が大多数で、自由記載欄にも「今後もこのよう

第2回 市民公開講座
～こんな症状は危ない!!?あなたの足の危険信号!～
下肢静脈瘤
こんな症状ありませんか?
その症状、下肢静脈瘤かも!?! ぜひ、ご参加ください

日時 平成24年4月21日(土)
13:00～15:00(開場12:00～)

会場 美浜町地域福祉センター(美浜町役場前)
日高郡美浜町和田1138-326

講演 「足のむくみについて(下肢静脈瘤)」
心臓血管外科医長 畑田 充俊
「ポコポコ血管(教えて看護師さん どうしたらいい?)」
看護師 石井 雅枝

その他 「測定コーナー」、「相談コーナー」を設置します。
お気軽にご相談ください。

骨密度測定・血圧測定等
12:00～12:50頃 及び 講演終了後

お申し込み・お問い合わせは・・・

【主催】独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 地域医療連携室
0738(23)3921 http://www.wakayama-hosp.jp/

な講演をお願いしたい」と多数記載していただきました。これからも、このような市民公開講座を定期的で開催して行きたいと考えておりますので、その際はご参加いただきますよう、よろしく願いいたします。

多数のご参加ありがとうございました





国立病院機構 **和歌山病院**

第3回 市民公開講座

心臓



のおはなし

～あなたを襲う突然の病！！～

日時 平成**24**年**7**月**29**日(日)
13:00～15:00(開場12:00～)

参加
無料

開場 湯浅町総合センター
有田郡湯浅町湯浅2707-1 (☎ 0737(63)4152)

講演 「心臓病にならないために」
診療部長 豊田康誠
「生活習慣病 予防 あなたは大丈夫??」
副看護師長 川崎 洋子

その他 「測定コーナー」を設置します。
(12:00～12:50頃 及び講演終了後)

【主催】独立行政法人国立病院機構 和歌山病院 地域医療連携室
0738(23)3921 <http://www.wakayama-hosp.jp/>

呼吸療法認定士を取得しました！

運動療法主任 中岡 傑

当院は呼吸器疾患の診療に力を注いでおり、リハビリテーション科でも様々な呼吸器疾患のオーダーを受け、日々呼吸理学療法を実施しております。そのような状況の中、当院の理学療法士（以下PT）、光宗義大PTが呼吸療法認定士の資格を取得しました。

この呼吸療法認定士という資格は、日本胸部外科学会、日本呼吸器学会、日本麻酔科学会の三学会合同の認定資格であり、臨床工学技士、看護師（准看護師含む）、理学療法士のそれぞれの職種において呼吸療法を習熟し、呼吸管理を行い、かつそのレベルの向上を図ることを目的としています。2011年の受験者は4375人で、合格者は2762人（合格率63.1%）であり、累計で29057人がこの資格を有しています。

慢性閉塞性肺疾患（COPD）や肺炎といった呼吸器疾患は、入院・在宅によらず理学療法実施時に問題となる疾患であり、呼吸理学療法の一歩は今後ますます高くなり、より質の高いサービ

スが求められることになると思われます。

そこで、この資格を取得したことにより、当科においても光宗PTを中心として科内のスタッフ間連携を密にすることで呼吸理学療法をさらに充実させて、患者様に質の高いサービスを提供していけるのではないかと考えております。

さらには当科だけにとどまらず、医師を中心とした様々な職種と連携し、情報交換の円滑化を図るコーディネーター的な役割や呼吸リハビリテーションにおける様々な問題解決のためのコンサルティング窓口へと発展させることで、院内の呼吸リハビリテーションに貢献していきたいと考えております。



「B型通園事業」が「通所支援（児童発達支援・生活介護）」に移行しました

療育指導室 森谷 知栄子

当院では在宅の重症心身障害児（者）の支援の1つとして、平成18年より重症心身障害児（者）通園事業（B型）を実施してきました。今回、児童福祉法の改正に伴い、平成24年4月1日より「児童発達支援」として法定化されました。また、18歳以上の方については、障害者自立支援法による障害福祉サービス「生活介護」の対象となり、重症心身障害児（者）に対して特化された新たな事業体系に移行しました。

現在当院では6名の利用者が登録され、毎日2～4名の方が通園されています。食事や排泄などの日常生活動作における支援のほか、療育支援として、音楽活動、エアートランポリンやバルーンなどの感覚遊具を用いた感覚運動活動や、



描画・野菜

の栽培などの余暇活動を行っています。また、誕生会や季節折々の行事を実施するなど、様々な経験を重ねるなかで、一人ひとりの成長・発達状況に応じた支援が提供できるように取り組んでいます。

今回の新体系移行に伴い、サービス管理責任者の管理のもと、「個別支援計画書」を作成しています。「個別支援計画書」は、家族の希望や利用者一人ひとりの障害特性や成長・発達状況に応じた支援計画が記載されており、日々の日常生活動作における支援や療育支援において計画に沿った支援を提供できるように努めています。

今後も、利用者にとってより豊かな在宅生活が送れるように医療・看護・リハビリなどの関係部門と連携を図りながら、日中活動支援の場としてサービスの質の向上に向けて取り組んでいきたいと考えます。

最後に、通所支援（児童発達支援・生活介護）の利用に関するお問い合わせ、施設見学などのご希望がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 療育指導室 森谷・川久保

0738-22-3256（内線281）



		月	火	水	木	金	
外科	2 診	栗山	担当医	平井 (乳腺外来)	畑田	有本	
循環器内科	3 診	楠山	石井	担当医	楠山	水越	
	5 診	豊田	尾鼻	—	尾鼻	豊田	
	4・6 診	石井	大原(せ)	—	—	大原(茂)	
神経内科	6 診	—	—	河本(第2・4週) 三輪(第1・3週)	—	河本	
呼吸器センター	初診	14 診	柳本	川端	市川	小野	平松
		15 診	—	—	金井	—	—
	再診	16 診	駿田	小野	柳本	赤松	畠(※)
	専門外来(午後)	—	—	睡眠外来 駿田(再診) COPD外来 担当医	禁煙外来 乾(第1・3週) 赤松(第2・4・5週)	睡眠外来 駿田(初診)	—

※再診については原則、予約制にしております

※金曜日の畠Dr.の外来は第2・4週のみとなっております

※受付時間 8:30~11:30 診療時間 8:30~17:00

(急患についてはこの限りではありません)

ご連絡
お問い合わせ
随時受付中

看護職員 募集中!

パートも同時募集中

お問い合わせ 管理課：採用担当者

TEL: 0738-22-3256

病院敷地内に宿舎、保育所完備!



独立行政法人国立病院機構和歌山病院

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

院長/楠山 良雄 診療部長(内科系)/豊田 康誠
副院長/駿田 直俊 診療部長(外科系)/有本 潤司
呼吸器センター長/柳本 立太

<お問い合わせ>

TEL 0738-22-3256 (代表)

※夜間・休日は 0738-23-1506

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<http://www.wakayama-hosp.jp/>